

「約束のケージ」ガイドウォーク

in保護増殖センター



写真左:1965年野生コウノトリを初めて収容した第1ケージ(通称:約束のケージ)の現在の姿 右上:飼育員による解説 右下:飼育コウノトリのうち最高齢の「Bペア」

・ふだんは入場することのできない「コウノトリ保護増殖センター」のなかを、飼育員による解説つきで見学できます。 ・コウノトリ保護増殖の歴史の象徴でもある「約束のケージ」や、その他たくさんのケージでくらすコウノトリの様子を見ることができます。

11/3 ※要事前申し込み ※参加は無料です (土・祝)

I部 10:30-12:00

Ⅱ部 13:30-15:00

(各部内容は同じです) 各定員20名

■問い合わせ先■

兵庫県立コウノトリの郷公園ガイドウォーク係 〒668-0814 兵庫県豊岡市祥雲寺字二ヶ谷128番地 TEL 0796-23-5666 FAX 0796-23-6538 e-mail regist@stork.u-hyogo.ac.jp

■申込み方法■

FAX・e-mailのいずれか

①氏名②住所③電話番号④参加人数

⑤Ⅰ部かⅡ部か

を明記の上お申込みください。 (申し込み多数の場合は先着順)

兵庫県立コウノトリの郷公園附属飼育施設保護増殖センターとは?

1965年、絶滅に向かっていた日本の野生コウノトリを捕獲し、保護増殖を目的に飼育を開始した「コウノトリ飼育場」。

現在では「保護増殖センター」と名称を変えコウノトリの繁殖に取り組んでいます。

当時最初に捕獲したコウノトリを収容した第1ケージ(通称:「約束のケージ」)は、今でも当時の 姿のままセンターに残されており、現在保存のための補強工事を行っています。

センターは通常一般公開はしていませんが、年に一度だけみなさんに見学していただく機会を 設けています。それが「約束のケージ」ガイドウォークです。

ぜひ参加いただき「約束のケージ」をはじめとしたたくさんのケージとコウノトリをご覧ください。

